

# TOTO

## フットスイッチユニット



TES35型  
TES35D型



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。






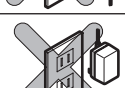
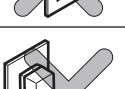
### 1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)



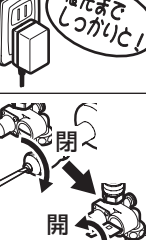
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	○は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	●は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

 <b>警告</b>		
 <b>禁止</b>	<b>ガタついているコンセントは使わない</b> 火災や感電の原因になります。	
	<b>指定する電源(AC100V)以外では使用しない</b> 火災の原因になります。	
	<b>ACアダプターや駆動部・コントローラーに水をかけない</b> 火災や感電の原因になります。	
	<b>ACアダプターを上下逆に差し込まない</b> 火災の原因になります。	
	<b>ACアダプターおよび電源コードが破損するようなことをしない</b> 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。	

 <b>警告</b>		
 <b>禁止</b>	<b>湯水を逆に配管しない</b> 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。	
	<b>駆動部の湯側と水側を逆に取り付けない</b> 湯が先に出てやけどをすることがあります。	
 <b>分解禁止</b>	<b>給湯温度は60℃より高温で使用しない</b> 高温の湯が出て、やけどをすることがあります。	
	<b>AC100Vタイプ</b> <b>コンセントや配線器具の定格を超える取り付けかたをしない</b> たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	<b>AC100Vタイプ</b> <b>電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わない</b> 火災や感電の原因になります。	
	<b>絶対に分解したり、修理・改造を行わない</b> 火災や感電の原因になります。	
	<b>浴室など湿気の多い場所には設置しない</b> 故障や感電の原因になります。	
 <b>必ず実行</b>	<b>ACアダプターをコンセントに差し込むときは根元までしっかり差し込む</b> 火災の原因になります。	
	<b>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う</b> <b>また、湯側駆動部が熱くないことを確認する</b> 高温の湯が出てやけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

# 1-2

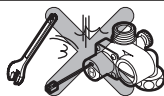
## 注意



禁止

### 強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



### 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しない

電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



必ず実行

### 屋外には設置しない

凍結が予想される場所で使用する場合は、配管部に保温材を巻く

また、水栓が寒冷地用の場合は、「**8** 寒冷地用の水抜き方法」を参照し、凍結予防を確実に行う

部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



# 2 仕様

品番		TES35型	TES35D型
タイプ		AC100Vタイプ	乾電池タイプ
電源電圧		AC100V 50/60Hz	DC6V アルカリ乾電池 単3×4本
消費電力	待機時	2W	—
	作動時	5W	—
乾電池寿命 (100回吐・止水/日にて)		—	約2年
給水・給湯 圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動時) (ただし、組み合わせる水栓の最低必要水圧 +0.03MPa(流動時)以上の水圧が必要です)	
	最高水圧	0.75MPa(静止時)	
最高給湯温度		85°C (ただし、安全のため、60°C以下でご使用ください)	
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度		-20~40°C (ただし、0°C以下は水を抜いた状態)	
電源コード長さ		1.9m (ACアダプターコード)	—
フットスイッチコード長さ		2.5m	
駆動部コード長さ		0.57m	
給水・給湯接続		G1/2	
用途		一般住宅台所・洗面所用	

# 3

## 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

駆動部・コントローラー

湯側駆動部

水側駆動部

駆動部

駆動部コード

パッキン

パッキン

フットスイッチ部

コントローラー

コントローラー用  
取付ねじ(2本)

アルカリ乾電池  
(単3×4本)  
(乾電池タイプの場合)

フットスイッチ

ACアダプター  
(AC100Vタイプ  
の場合)

モール

ACアダプター  
(AC100Vタイプ  
の場合)

フットスイッチ用  
取付ねじ(2本)

その他

施工説明書

スペーサー(2個)

必ずお客様にお渡しください

取扱説明書

開閉工具

スペーサー用  
取付ねじ(4本)

コードクランプ  
(5個)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

# 4

## 取り付け前に

### 1. 給水圧力の確認

#### ●使用圧力

##### ①瞬間式給湯機と組み合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力(注)… (水栓の最低必要圧力)+0.03MPa(流動時)  
最高圧力 … 0.75MPa(静止時)

(注)水栓の最低必要圧力については、水栓の施工説明書をご覧ください。

##### ②貯湯式給湯機と組み合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力 … 0.05MPa  
最高圧力 … 0.75MPa

ただし、下記水栓については最低必要圧力が異なりますので注意してください。

- 整流・ソフト切替式のハンドシャワー水栓 … 0.08MPa以上(流動時)
- 一時止水機能付きのハンドシャワー水栓 … 0.10MPa以上(流動時)

#### ●やけど防止や配管保護のため、**給水圧力は給湯圧力より必ず高くする**か、**同圧になるように**してください。

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。  
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。

### 2. 給湯温度の確認

- 誤動作などによるやけど防止のため、**60℃給湯**をおすすめします。

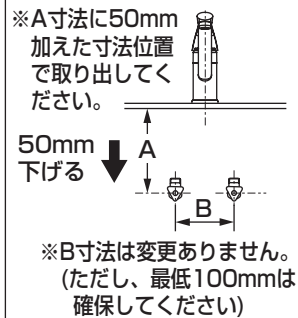
### 3. 給水・給湯取出位置について

- 水栓の止水栓取出位置を**約50mm下げて**取り出してください。

駆動部を取り付けることにより、水栓の給水管(またはホース)の接続が上がり、場合によっては取り付けできないことがあります。

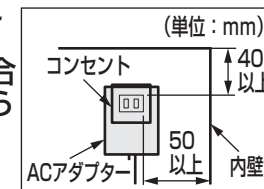
(床給水の場合、止水栓取付位置を約50mm下げてください)  
水栓の取出位置については水栓の施工説明書をご覧ください。

- 既設配管に取り付ける場合、フレキホース(別売: TNY98LRX50など)で水栓の給水・給湯ホースが折れ曲がらないように配管してください。



### 4. 配管・配線について

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- 乾電池タイプは電源工事不要です。
- AC100Vタイプの場合、**電源はAC100V(50/60Hz)**、最高消費電力は5Wです。必ずこれに適した配線をしてください。  
また、ACアダプターがコンセントより大きい場合がありますので、キャビネットの内壁にぶつからない位置にコンセントを取り付けてください。



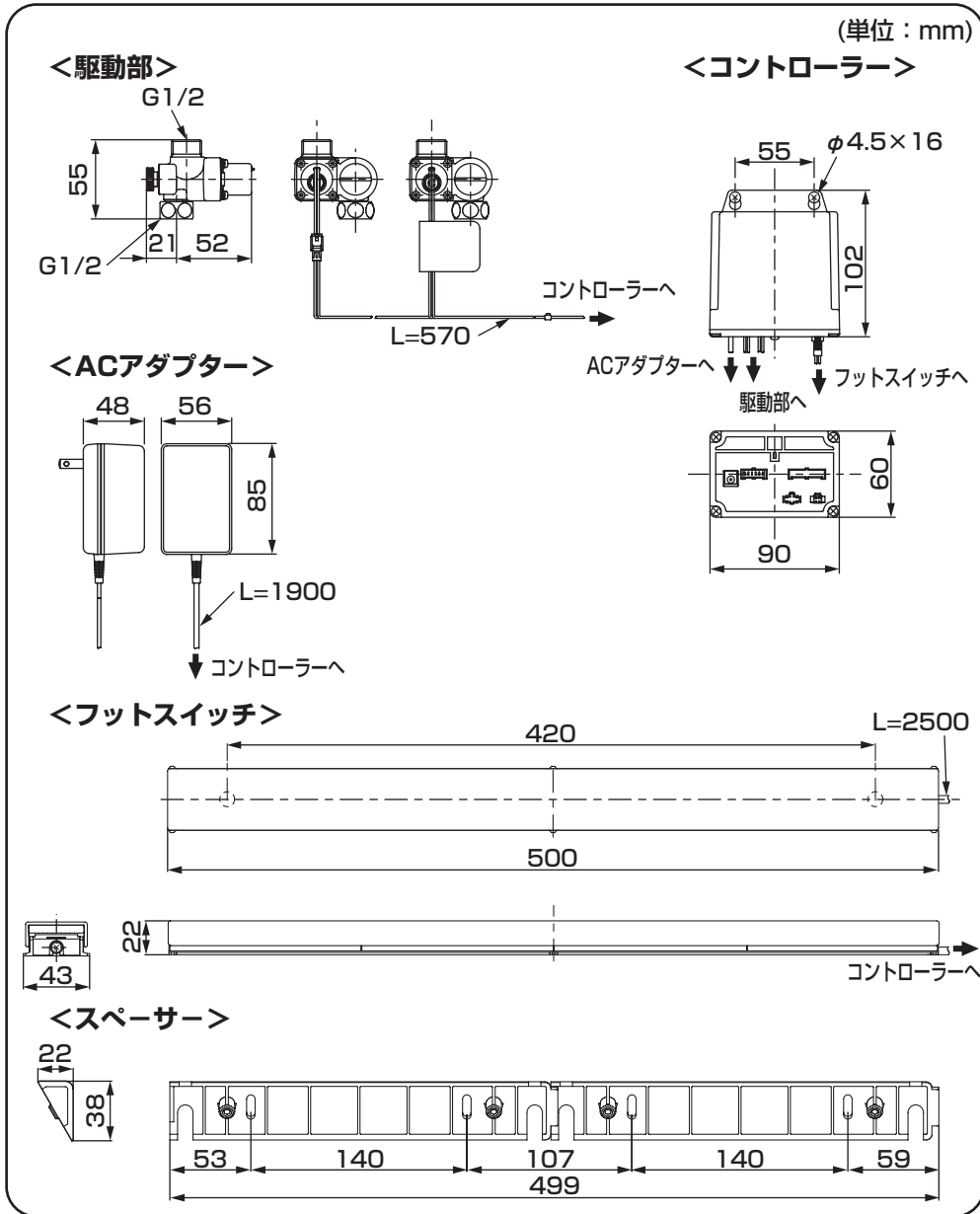
### 5. その他

- スパーサーの使用および取付方向により、フットスイッチの取付角度が3タイプお選びいただけますので、ご使用されるお客様にご確認ください。
- 踏んで操作するタイプは、前出寸法が大きくなり足が引っ掛かることがありますのでお客様にご確認ください。
- フットスイッチをけこみ板に直接取り付ける場合、けこみの高さは43mm以上必要です。
- コントローラーや駆動部、ACアダプター、コード類は、引き出しや収納物が当たらない位置に取り付けてください。  
コード類の断線や故障の原因となります。
- 食器洗浄機などで連続給水が必要な場合は、分岐金具(別売: EUDB904など)で給水管を駆動部の前(上流側)から分岐してください。  
自動止水機能(10分)により、食器洗浄の途中で断水します。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

# 5

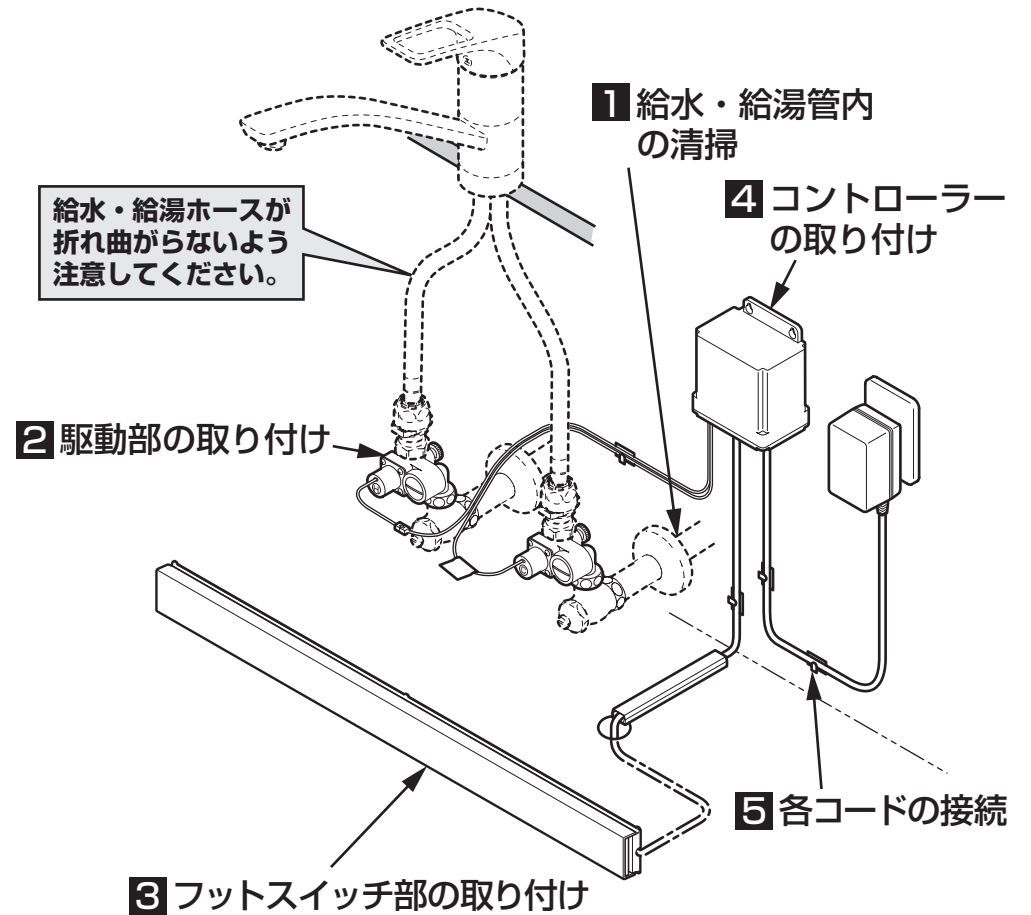
## 各部の寸法

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



# 6-1

## 施工手順



裏面へつづく

## 1 給水・給湯管内の清掃

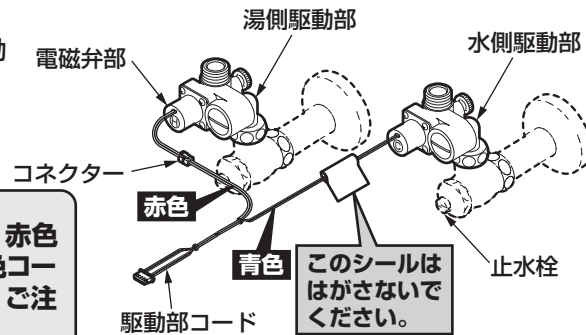
取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

**重要**

## 2 駆動部の取り付け

① 駆動部を止水栓に取り付ける。

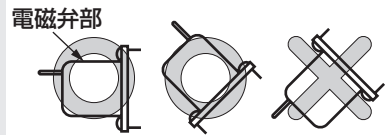
② 湯側駆動部のコネクタを駆動部コードのコネクタ（赤色）に接続する。



**注意**

● 駆動部には、湯側(Hラベル・赤色コード)と水側(Cラベル・青色コード)の区別をしていますので、ご注意ください。

● 駆動部は、電磁弁部およびフィルターが正面になるように固定してください。取り合いし、正面にできない場合は、電磁弁部が必ず水平より上向きになるようにしてください。



● コネクタはロックするまで確実に差し込んでください。

● シャワーホースとの干渉を防ぐため、駆動部コードは湯側・水側駆動部の外側を通るように配線してください。

③ 駆動部に水栓を取り付ける。

※ 取付方法については、水栓の施工説明書をご覧ください。

**注意**

水栓の給水・給湯ホースが折れ曲がらないように配管してください。

## 3-1 フットスイッチの取り付け

① シンクキャビネットのけこみ板部分が平らであることを確認する。  
※ 段差があったり、歪んでいると取り付けできません。

② フットスイッチを取り付ける位置および角度A~Cを決める。

※ 通常、角度Aでの取り付けをおすすめしますが、お客様のご希望により、角度B・Cの取り付けも可能です。



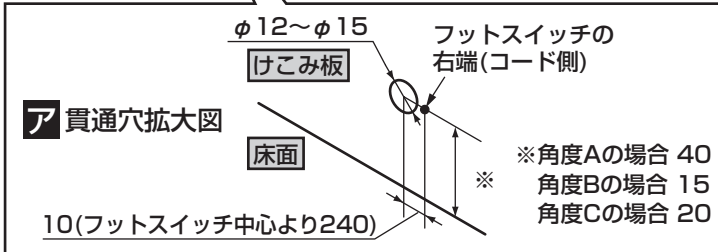
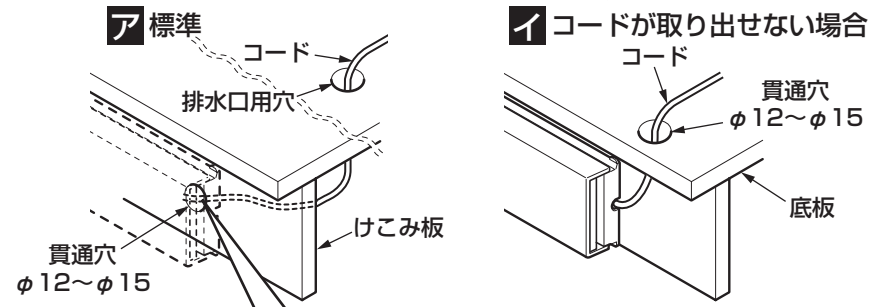
③ コード貫通穴φ12~φ15 **A** または **I** をあける。

※ コードをキャビネット内に取り出しやすい方を選択ください。

※ **A** の場合はフットスイッチを取り付ける **角度A~C** によって穴位置が異なります。

※ **I** の場合で貫通穴とコードのすき間が気になる場合はシリコンなどで穴をふさいでください。

※ フットスイッチの左側面のねじを回す寸法が十分取れない場合は、フットスイッチを左右逆に取り付けてください。その場合は、貫通穴位置の寸法が左端からの寸法となります。



※ 角度Aの場合 40  
※ 角度Bの場合 15  
※ 角度Cの場合 20

## 3-2 フットスイッチの取り付け(つづき)

## 角度Aの施工手順

①コードを貫通穴に通し、キャビネット内に取り出す。

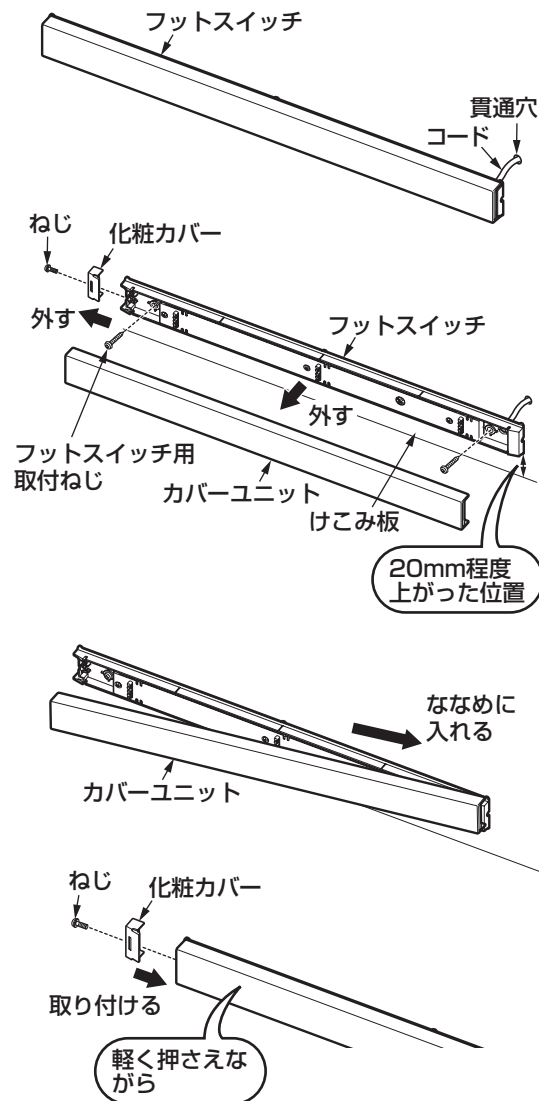
※前ページ 7 の場合は、排水口用の穴などから取り出してください。

②フットスイッチ左端のねじをゆるめ、化粧カバーおよびカバーユニットを外し、床面から20mm程度浮かせてフットスイッチ用取付ねじ(2本)でけこみ板に固定する。

③コード側に爪を引っ掛けて、カバーユニットを取り付ける。

④化粧カバーを取り付け、ねじで固定する。

※電動ドライバーは使用しないでください。



## 3-3 フットスイッチの取り付け(つづき)

## 角度B・Cの施工手順

①コードを貫通穴に通し、キャビネット内に取り出す。

※前ページ 7 の場合は、排水口用の穴などから取り出してください。

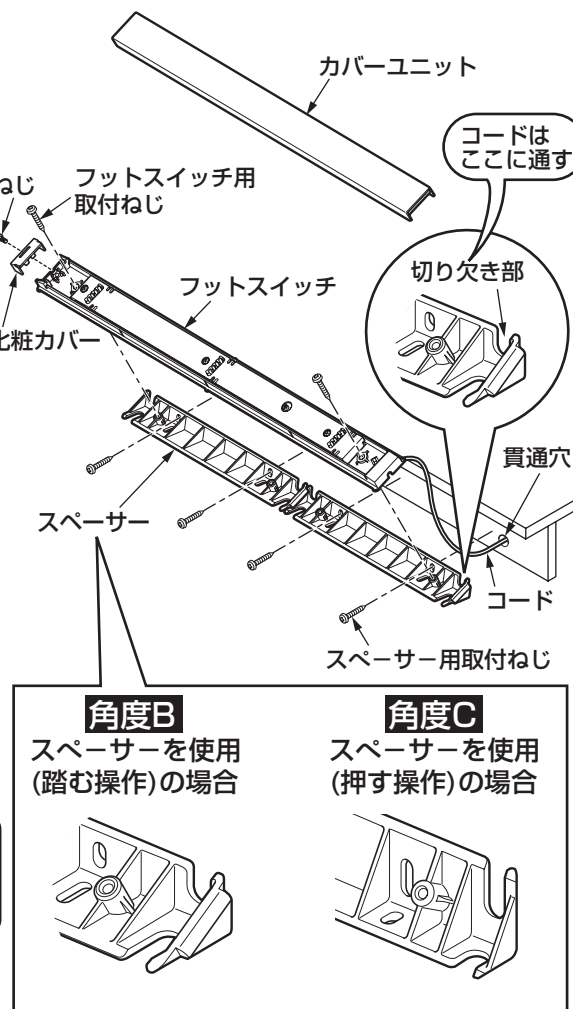
②フットスイッチ左端のねじをゆるめ、化粧カバーおよびカバーユニットを外し、スペーサー(2個)を組み合わせ、底面に接するようにしてスペーサー用取付ねじ(4本)でけこみ板に固定してフットスイッチをスペーサーに取付ねじ(2本)で固定します。

③コード側に爪を引っ掛けて、カバーユニットを取り付ける。

④化粧カバーを取り付け、ねじで固定する。

※電動ドライバーは使用しないでください。

**注意**  
前ページ 7 の場合は貫通穴にスペーサーの切り欠き部がくるようにしてください。

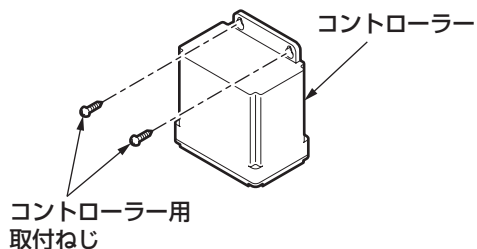


## 4 コントローラーの取り付け

コントローラーをコントローラー用取付ねじ(2本)で、キャビネット内の横の面または奥の面に取り付ける。

### 注意

- コントローラーは、駆動部よりも高い位置になるように取り付けてください。
- コントローラーは、上下逆向きや横向きに取り付けしないでください。



## 5 各コードの接続

①各コードのコンネクターをコントローラー下側のコンネクターに確実に差し込む。

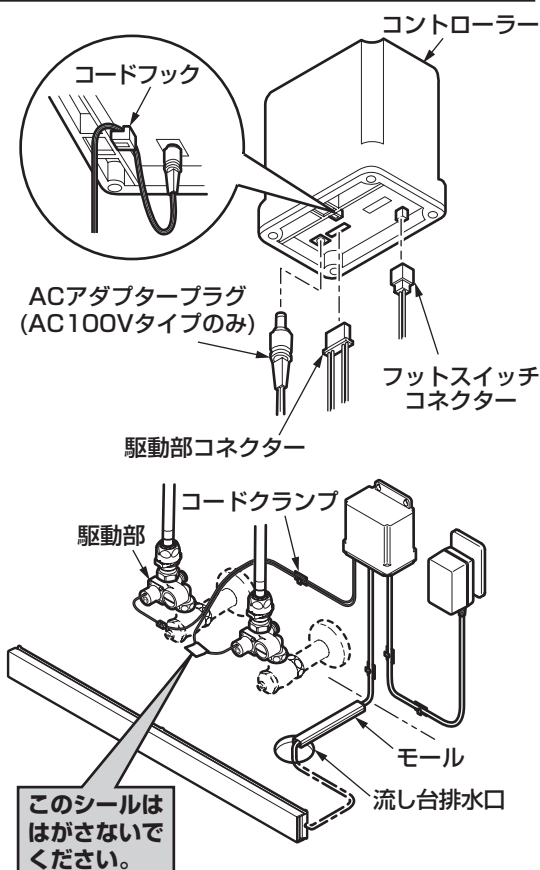
②(AC100Vタイプの場合)  
ACアダプターのプラグをコントローラー下側のACジャック部に確実に差し込み、コードをコードフックに引っ掛ける。

③キャビネットの底面にあるコードを同梱のモールで保護する。  
※モールは適当な長さに切ってお使いください。

④同梱のコードクランプを使って、各コードをキャビネット内に固定する。

### 注意

- 全てのコードは安全のため、通水部に接触しないように固定してください。
- コンネクターが結露した水でぬれないように、コンネクターが駆動部より高い位置になるように駆動部コードを固定してください。



## 試運転および調節

### 1. 試運転

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

#### ①電源を入れる

<AC100Vタイプの場合>

ACアダプターをコンセントに差し込んでください。

<乾電池タイプの場合>

コントローラ下部の乾電池ケースに同梱の乾電池(単3×4本)を取り付けてください。(取付方法は、「取扱説明書」を参照してください)

#### ②水を出す・止める

止水栓を開き、レバーハンドルを上げて吐水状態にしてください。(吐水状態でも水は出ません)

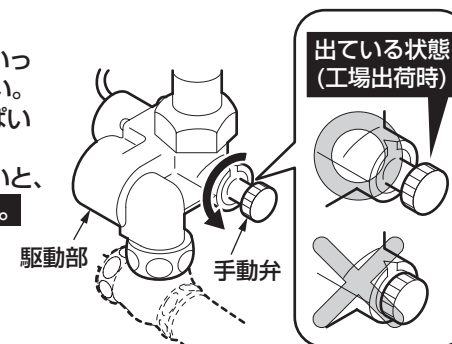
フットスイッチを押すと水が出ます。もう一度押すと止まります。

#### ③吐水状態の確認

レバーハンドルを右いっぱい回すと水、左いっぱい回すと湯が出ることを確認してください。また、駆動部にある手動弁が反時計回りいっぱいに回っていることを確認してください。手動弁が、反時計回りいっぱいに回っていないと、**フットスイッチで水の出し止めができません。**

### 注意

湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので十分に注意してください。

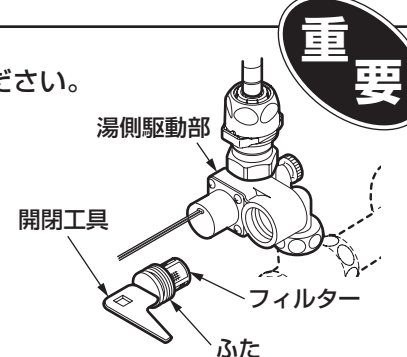


### 2. フィルターの掃除

取り付け後は必ずフィルターを掃除してください。

フィルターが詰まると流量が少なくなったり、十分な機能が発揮されなくなります。また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

※フィルターを掃除する際は、湯側駆動部が熱くないことを確認し、**止水栓を閉めたあと、ふたを外してください。**



重要

重要

重要

# 8

## 寒冷地用の水抜き方法

寒冷地用水栓とセットの場合に水抜きが行えます。  
凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいください。  
またお客様にも水抜き方法をご説明ください。  
(詳しくは、取扱説明書の「凍結予防の仕方」を参照してください)

1. 配管部の水抜き栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。

2. 駆動部の手動弁を、時計回りいっぱいにする。  
(湯・水2カ所)

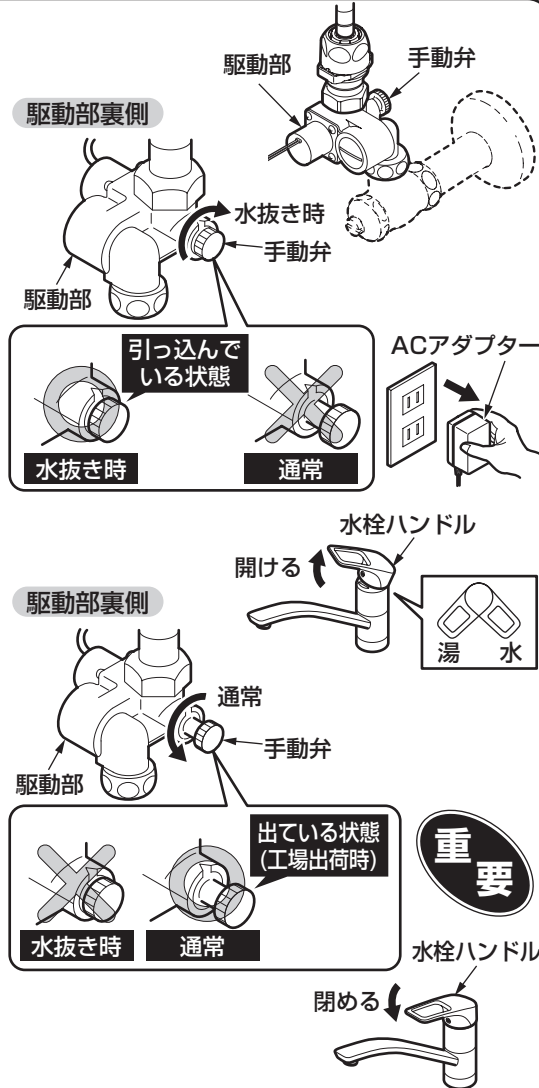
3. フットスイッチを押しても水が出ないことを確認し、ACアダプターをコンセントから抜く。

4. 水栓のハンドルを開け水を出しきって、水が出ないことを確認する。  
シングルレバー混合栓の場合は、ハンドルをそれぞれ湯・水の位置で開けてください。

5. 水栓の水抜きを行う。  
(水栓の説明書に従ってください)

6. 駆動部の手動弁を、反時計回りいっぱいにする。  
(湯・水2カ所)  
手動弁が、反時計回りいっぱいでない、フットスイッチで水の出し止めができません。

7. 水抜き完了後は、必ず水栓のハンドルを閉め、水が出ない状態にする。



# 9

## 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

### 水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

① 駆動部の水漏れはないですか？

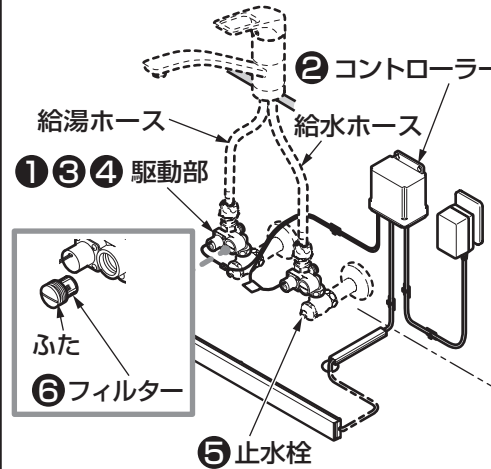
➡ 6-2 - 2 「駆動部の取り付け」参照

### コネクターの確認

コネクターがしっかり差し込まれているか確認してください。

② コネクターはしっかり差し込まれていますか？

➡ 6-4 - 5 「各コードの接続」参照



### 流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

③ 駆動部は逆に接続されていませんか？

➡ 6-2 - 2 「駆動部の取り付け」参照

④ 手動弁は、反時計回りいっぱいになっていますか？

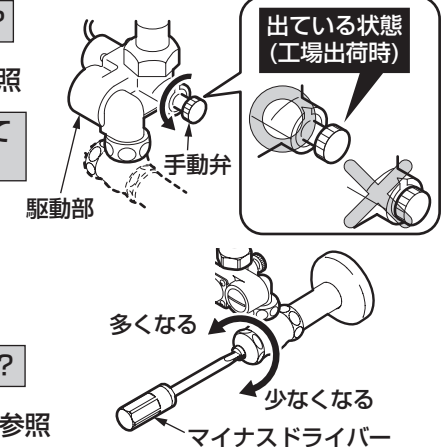
➡ 7 - 1. 試運転 参照

⑤ 止水栓は開いていますか？

➡ 止水栓で流量を調節する。

⑥ フィルターのごみ詰まりはないですか？

➡ 7 - 2. フィルターの掃除 参照



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。